

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」
第91回（通算第170回）定例会 会議録

◆日時：令和6年7月16日（火） PM7：05～8：15
◆場所：田辺市医師会館 3F 大講堂
◆出席者：14名 + オンライン2名
別紙のとおり

1. 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19：05～20：15】

19：05～	開 会
19：05～19：08	情報提供 保険医協会主催講演会「健康長寿の秘訣 口腔ケア」
19：08～19：45	研 修 「福祉用具レンタル・販売の選択制について」 講師：株式会社ヤマシタ田辺営業所 鈴木 雅之氏 「AI・ARを活用した福祉用具サービスの今後について」 講師：株式会社ヤマシタ田辺営業所 吉村 忠寿氏
19：45～20：15	質疑応答
20：15	閉 会

【講義内容】

●福祉用具選択制導入について

- ・令和6年度の報酬改定により、介護度に関係なく、給付が可能な下記の福祉用具について貸与と販売の選択制を導入

- 固定用スロープ（ミニスロープ等）
- 歩行器（ウォーカータイプの歩行器のみ）
- 単点杖（ロフトランドクラッチ等）
- 多点杖（4点杖等）

- ・レンタル・販売の最終決定者は利用者

<流れ>

- ① ケアマネは意見書や・医師へ照会し、情報収集する。医師以外にも福祉用具専門相談員と相談して情報収集でもOK
- ② 担当者会議で得られた情報を集約し、利用者やサービス事業者と情報共有
- ③ 福祉用具専門員は得られた情報にて、レンタル・販売の商品提案の実施
- ④ 利用者が最終決定

- ・販売を選択した後の流れ

特定福祉用具購入同様、福祉用具サービス計画に盛り込む
おおむね6か月後に当該計画における目標の達成状況を確認
その後も販売した福祉用具の使用状況を確認するよう努めるとともに、必要な場合は使用方法の指導や修理等を行うようつとめる

※販売後の修理にかかる部品の購入費助成は田辺周辺は認めてないが、和歌山市はOKらしい

- ・福祉用具専門相談員にぜひ相談を！

○介護用品レンタルのヤマシタにおける ChatGPT 活用の取り組み

- ・福祉用具選定の AI 検証実施

【次回の定例会】

→以下の日程で実施する。

日時：令和6年8月20日（火） 午後7時～

場所：田辺市医師会館 3F 大講堂

講師：東洋大学 高野龍昭先生